

# セントメリー日本語学院入学願書

## St. Mary Japanese School Application For Admission

1 国籍: \_\_\_\_\_ 2 生年月日: \_\_\_\_\_ 年 月 日  
Nationality Date of Birth Year Month Day

3 氏名: (漢字) \_\_\_\_\_ (ローマ字) \_\_\_\_\_  
Name Chinese character English

4 性別: 男・女 \_\_\_\_\_ 5 出身地: \_\_\_\_\_ 市(盟)  
Sex Male Female Place of birth City/Meng

6 職業: \_\_\_\_\_ 7 配偶者: 有・無 \_\_\_\_\_ 配偶者氏名: \_\_\_\_\_  
Occupation Marital Status Married Single Name of spouse

8 詳細住所: \_\_\_\_\_  
Home town/city

9 固定電話: \_\_\_\_\_  
Telephone No.

10 最終学歴: \_\_\_\_\_  
Education(last school or institution)

高校(中専)・大専・大学・大学院 Senior high school College Bachelor Master	教育受けた年数(小学校~最終学歴) _____ 年 Total period of education(elementary school~last institution of education) Years
卒業・在学・休学・中退 Graduated In school Temporary absence Withdrawal	

11 日本語能力: \_\_\_\_\_  
Japanese language ability

日本語能力試験 ( \_\_\_\_\_ 級合格)  BJT ビジネス日本語能力試験 ( \_\_\_\_\_ 点)  J-TEST ( \_\_\_\_\_ 級合格)  
Japanese language proficiency test (passed Le) BJT Business Japanese Proficiency Test (points) J-test (passed Le)

日本語 NAT 試験 ( \_\_\_\_\_ 級合格)  その他: \_\_\_\_\_  
NAT test (passed Le) Others

12 旅券: 有・無 \_\_\_\_\_  
Passport Yes No

旅券番号: \_\_\_\_\_ 発行日: \_\_\_\_\_ 年 月 日  
Passport No. Date of Issue Year Month Day

有効期限: \_\_\_\_\_ 年 月 日 発行機関: \_\_\_\_\_  
Date of Expiration Year Month Day Issuing Authority

13 在日親族: 有・無 (在日親族がない場合は下表を記入しないでください)  
Family in Japan Yes No

関係 Relationship	氏名 Name	生年月日 Date of birth	国籍 Nationality	職業 Occupation	電話番号 Telephone No.	住所 Address
		年 月 日				
		年 月 日				

以上の内容は事実であります。  
I hereby declare above statement is true and correct

申請者サイン: \_\_\_\_\_  
Signature of applicant

記入日: \_\_\_\_\_ 年 月 日  
Filing date Year Month Day

## 履 歴 書 1

1 国 籍 : \_\_\_\_\_

2 生年月日 : \_\_\_\_\_ 年 月 日

3 氏 名 : \_\_\_\_\_

4 性 別 : 男 ・ 女

5 学 歴 : (小学校から最終学歴校まで)

	学校名	詳細住所	入学月	卒業月
①			年 月	年 月
②			年 月	年 月
③			年 月	年 月
④			年 月	年 月
⑤			年 月	年 月

6 日本語学習歴 : (時間の順番に記入してください)

	学校名	詳細住所	入学日	卒業日
①			年 月 日	年 月 日
②			年 月 日	年 月 日

7 職 歴 : 有 ・ 無 (時間の順番に記入してください)

	会社名	詳細住所	入社月	退職月
①			年 月	年 月
②			年 月	年 月
③			年 月	年 月
④			年 月	年 月

8 日本の入出国歴 : 有 ・ 無

	入国日	出国日	在留資格種類	入国目的
①	年 月 日	年 月 日		
②	年 月 日	年 月 日		
③	年 月 日	年 月 日		

9 家族構成 : (直系親族)

続柄	氏名	生年月日	職業	詳細住所
父		年 月 日		
母		年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

## 履 歴 書 2

10 就学理由：

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

11 卒業後進路： ①進 学 ・ ②就業 ・ ③経営 ・ ④帰国、その他

①	予定進学先	
	予定進学学科	
②	予定就職先	
	予定就業内容	
③	予定経営事業住所	
	予定経営事業内容	
	資金調達計画・方法	
④	帰国、その他	

以上の記載内容は事実と相違ありません。

記入日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

申請人署名： \_\_\_\_\_

# 経費支弁書

日本国法務大臣 殿

申請者国籍： \_\_\_\_\_ 申請者氏名： \_\_\_\_\_

生年月日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 性別： 男 ・ 女

私は上記の申請者の経費支弁者で、下記のとおり経費支弁の引受経緯を説明します：

1 経費支弁の引受経緯：（申請者の経費支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。）

-----  
-----  
-----  
-----

2 経費支弁内容：

私は下記のとおり経費支弁方法を説明します。

- ① 学 費： 一 年 \_\_\_\_\_ 687,500 \_\_\_\_\_ 円
- ② 生 活 費： 毎 月 \_\_\_\_\_ 円
- ③ 支弁方法：（送金や振込等の支弁方法を具体的に書いてください。）

-----  
-----  
-----  
-----

年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

経費支弁者：

氏 名： \_\_\_\_\_ ⑩ 電話番号： \_\_\_\_\_

申請者との関係： \_\_\_\_\_ 住 所： \_\_\_\_\_

## 誓 約 書

- 一 『在留資格認定書』は授業料等の諸費用納入後の発送となります。
- 二 入国査証発行後、本人及び経費支弁者の都合により入学または通学を辞退した場合、如何なる理由があっても納入金は返還しません。
- 三 『在留資格認定書』交付後、在外日本大使館（領事館）での査証不交付になった場合、選考料、入学金、入寮費、住宅保険は返還しません。
- 四 入学後個人的な都合により辞退、退学処分などを受けた場合、全ての納入金は返還しません。
- 五 入国後、日本国の法令に違反し、学校の規則などを守らず、退学処分を受け強制送還になった場合、何の異義も申し立てられません。
- 六 入学後の中途退学、転校は一切許可しません（中途退学条件を満たした学生を除く）。
- 七 入学後、必ず国民健康保険に加入し、定期的に保険料を支払わなければなりません。入国前に必ず本国で健康診断を受けなければなりません。
- 八 来日後、日本国の各法令を遵守し、学校の規則を固くまもり、礼儀正しく学生らしい生活を行わなければなりません。
- 九 入学後、出席不良、素行不良または日本各法令に違反するなどにより、学校を除籍された場合、速やかに帰国しなければなりません。帰国旅費も自分で負担しなければなりません。
- 十 原則として入学後最初の半年間は学校の寮に入ってもらいます。  
例外として、経費支弁者の自宅から通学し、なおかつ通学時間が1時間以内である場合は入寮を免除されます。入寮を免除された場合であっても最初の半年間においては、出席率が95パーセントを下回った場合はただちに入寮し、最低でも半年間は寮で生活しなければなりません。

私と私の保証人は上記の内容を熟知の上、承諾致します。

学生氏名： \_\_\_\_\_

保証人氏名： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_